

台東区循環バス「めぐりん」の実証実験の延長について

1 実証実験の経緯

平成30年度より取り組んできた実証実験について、昨年度、以下のとおり一部見直しを図り、令和2年2月7日開催の台東区地域公共交通会議にて協議・承認された。

(資料2参照)

2 昨年度見直し内容(令和2年2月7日開催 地域公共交通会議資料より引用)

(1)「東西めぐりん」のルート変更及びダイヤ改定

区民ニーズや地域環境に応じた運行ネットワークを整備するため、令和2年3月28日(予定)より「上野公園経由・三崎坂往復ルート」を上野駅公園口経由に、「鶯谷経由・日医大回りルート」を善光寺坂上経由にルートを変更し、周回時間100分、運行間隔20分にしてダイヤを改定する。

(2)「北めぐりん(浅草回り・根岸回り)」の停留所増設

旧竜泉三丁目停留所付近の交通利便性向上のため、令和2年3月28日(予定)より移設前の位置にあらためて停留所を設置し、両路線の停留所として運用する。

(3)実施期間の延長

上記のルート変更などを踏まえ、引き続き実証実験の効果などを検証し実証実験後のルートやダイヤを精査するため、実施期間を令和2年度末まで延長する。

3 協議事項

項番2(1)、(2)について実施したものの、(3)については、コロナ禍の影響により乗車人数が大きく減少し(資料3参照)、効果の検証が出来なかったため、実施期間を令和3年度末まで延長する。